

産業用汎用電気機器の出荷実績 2023年7月度

JEMAでは、わが国重電産業の景況を、産業用汎用電気機器の市場動向を通して把握していただくことを目的に、JEMA会員独自で実施している重電機器自主統計を公表しています。

本ニュースリリースでは「2023年7月度」における産業用汎用電気機器の出荷実績を公表します。

7月度の出荷実績

【概況】

産業用汎用電気機器の7月度出荷金額は770億円、前年同月比(以下前年比と略記)95.6%となり、31ヵ月ぶりのマイナスとなった。7月単月としては、統計を公表している2010年度以降で過去2番目の出荷金額(過去最高は2022年度)であり、高水準を維持している。

なお、半導体製造装置、電子部品関連業界向けの需要減少により、サーボモータ(アンプ含む)、プログラマブルコントローラはマイナスとなった。また、改善傾向にあるものの各機器とも半導体を中心とした部品調達難の影響は継続している。

【回転・駆動機器】

回転・駆動機器の出荷金額は292億円、前年比98.6%となり、14ヵ月ぶりのマイナスとなった。

- ・三相誘導電動機(75kW以下)は43億円、前年比69.8%となり、5ヵ月連続のマイナスとなった。
- ・汎用インバータは82億円、前年比136.2%となり、12ヵ月連続のプラスとなった。国内出荷は46億円、同141.8%となり、12ヵ月連続のプラス、輸出は36億円、同129.7%となり、14ヵ月連続のプラスとなった。
- ・サーボモータ(アンプを含む)は、167億円、前年比95.8%となり、10ヵ月ぶりのマイナスとなった。国内出荷は108億円、同101.4%となり、14ヵ月連続のプラス、輸出は59億円、同87.0%となり、3ヵ月ぶりのマイナスとなった。

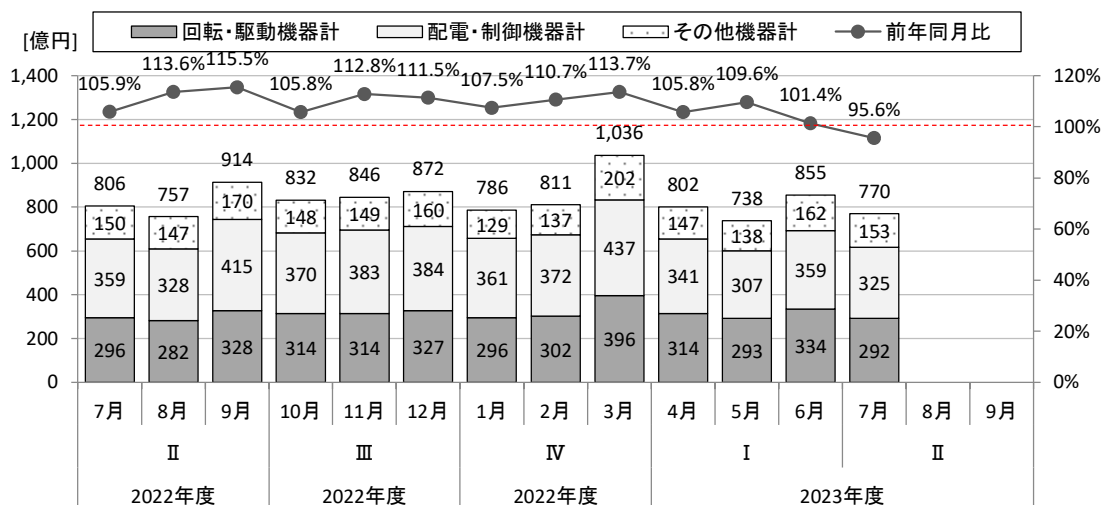
【配電・制御機器】

配電・制御機器の出荷金額は325億円、前年比90.6%となり、28ヵ月ぶりのマイナスとなった。

- ・標準変圧器(2,000kVA以下)は74億円、前年比98.6%となり、27ヵ月ぶりのマイナスとなった。
- ・プログラマブルコントローラは133億円、前年比87.9%となり、14ヵ月ぶりのマイナスとなった。国内出荷は71億円、同89.6%となり、9ヵ月ぶりのマイナス、輸出は62億円、同86.0%となり、2ヵ月連続のマイナスとなった。

月別推移

産業用汎用電気機器の出荷実績



産業用汎用電気機器出荷実績 月別推移

(単位: 億円)

上期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
	出荷合計		802	738	855	770		
前年比		105.8%	109.6%	101.4%	95.6%			102.8%
回転・駆動機器計		314	293	334	292			1,233
前年比		108.9%	115.0%	107.3%	98.6%			107.2%
配電・制御機器計		341	307	359	325			1,333
前年比		109.1%	114.4%	100.2%	90.6%			102.6%
その他機器計		147	138	162	153			599
前年比		93.8%	92.0%	93.3%	101.7%			95.1%
下期		10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計
	出荷合計							
	前年比							
	回転・駆動機器計							
	前年比							
	配電・制御機器計							
前年比								
その他機器計								
前年比								

※各数値は単位未満を四捨五入しているため、合計値が一致しないことがある。

産業用汎用電気機器出荷統計の凡例

■対象(産業用汎用電気機器)

標準仕様で生産する量産品である産業用汎用電気機器を調査対象としております。

流通は代理店経由が多く、需要先は民需製造業の生産設備を中心に多岐にわたります。

産業用汎用電気機器は、回転・駆動機器、配電・制御機器に区分され、製品ごとの出荷実績額を把握することができます。

■公表の内容

単月の産業用汎用電気機器全体の出荷実績額、主要製品の輸出を把握することで、国内外の市場動向をより早く掴むことができます。また、産業用汎用電気機器の出荷実績では直近の国内外の景況の判断材料として活用できます。

■公表の種類

JEMA 会員独自で実施している自主統計を月次で公表致します。

本資料に関する弊会問い合わせ先

TEL: 03-3556-5882

企画部 統計課